

5. がん看護研修実施要領

* 沖縄県看護協会・沖縄県がん診療連携協議会研修部会共催研修

1. 研修目的

がん医療の動向や最新のがん治療を学び、がんの告知や治療過程で体験する患者の状況を理解し、症状マネジメントに必要な知識技術を習得する。

2. 研修目標

- 1) がん医療の動向・看護の基本的な知識が理解できる。
- 2) がん治療の特徴を理解し、患者・家族の意思決定への支援ができる。
- 3) 緩和ケアの知識を深め、実践に活用できる技術が習得できる。
- 4) 臨床で直面する問題を倫理的に捉え、インフォームドコンセントにおける看護師の役割が理解できる。

3. 開催日: がん看護Ⅰ 平成24年 5月 26日 (土) 9:30~16:30

がん看護Ⅱ 平成24年 6月 1日 (金) 9:30~16:30

4. 研修プログラム

* がん看護Ⅰ・Ⅱ: 研修会場は看護研修センター

がん看護研修Ⅰ: がん看護に関する基礎知識			場所: 看護研修センター	
研修日	時間	研修内容	講師	備考
5月26日 (土) ☆ネット配信 宮古・八重山 北部地区	9:30 ~11:00	がん看護に関する基礎知識 1. がん医療の基礎とがん情報の普及 2. がん患者の療養上の問題点 3. がん対策とがん医療	琉球大学医学部 附属病院 がんセンター長 : 増田昌一	研修会場 看護研修センター
		休憩(10分)		
	11:10 ~12:30	4. がん患者に必要な薬物療法 ・抗がん剤の作用機序 ・抗がん剤の取り扱い上の注意	ハートライフ病院 薬局長 : 伊藤昌徳	
13:30 ~16:30	がん看護概論 ・がん看護の基礎的知識の習得 ・途中休憩 ・がん看護に必要な概念 ・がんサバイバーとサバイバーシップ ・がん予防 ・がん告知・看護師の役割 ・がん治療と緩和ケア	県立看護大学 教授: 神里みどり		

がん看護研修 II :がん化学療法・放射線療法看護の実際			場所:看護研修センター	
研修日	時間	研修内容	講師	備考
6月1日(金) ☆ネット配信 宮古・八重山 北部地区	9:30 ~11:00	がん化学療法看護の実際 1. がん化学療法の基礎知識 2. 抗がん剤の安全な投与管理 3. 意思決定支援 4. セルフケア支援	がん化学療法 認定看護師 県立中部病院: 神里敬子	
		休憩(10分)		
	11:10 ~12:30	5. 症状マネジメント -化学療法に伴う有害事象	琉球大学医学部 附属病院 :里見雄次	
	13:30 ~16:30 ・途中休憩	がん放射線療法の実際 1. 放射線療法とは 2. 治療開始までの流れ 3. 放射線治療を受ける患者の理解 4. 放射線療法看護の実際 5. 放射線治療に伴う有害事象とケア 6. 緩和治療の放射線療法看護	愛知県がんセン ター中央病院: がん放射線療法 看護認定看護師 久保 知	

5. 応募方法・期間:一般研修に準ずる(様式 1)

研修開催日の前月 1日~10日

6. 研修対象:学習段階Ⅱ~Ⅲ 看護師 助産師 保健師 准看護師(非会員可)

7. 募集人数:定員 80名

8. 受講料:会員 1600円(1日) 非会員 3200円(1日)

* がん看護研修Ⅲ:研修会場はがん拠点病院になります。

* 申込等詳細については、開催病院にお問い合わせください。

がん看護研修 III				
開催日	時間	研修内容	場所	備考
7月14日(土) 那覇市立病院	9:30 ~16:30	緩和ケアの実際 1. 疼痛緩和 2. 在宅療養支援	認定看護師	TEL 098-884 -5111
7月21日(土) 県立中部病院	9:30 ~16:30	3. がん患者・家族とのコミュニケーション 4. 緩和ケアにおける倫理的課題とインフ ォームドコンセント	認定看護師 屋良 尚美	TEL 098-973 -4111
7月28日(土) 琉大附属病院 (管理棟:3階 大会議室)	9:30 ~16:30		認定看護師 棚原陽子	TEL 098-895 -3510

2012年 沖縄県 がん看護Ⅲ 緩和ケア研修会 報告書

2012年8月15日

琉球大学病院 看護部

緩和ケア認定看護師 棚原 陽子

主催：沖縄県がん診療連携協議会 研修部会

共催：沖縄県 看護協会

担当病院

那覇市立病院

沖縄県立中部病院

琉球大学医学部附属病院

日時

那覇市立病院：2012年7月15日（日曜日）9：30～16：30

県立中部病院：2012年7月21日（土曜日）9：30～16：30

琉球大学病院：2012年7月28日（土曜日）9：30～17：30

対象：県内看護師、保健師、準看護師

受講料：無料

受講者数

那覇市立病院：30名

県立中部病院：34名

琉球大学病院：58名

計 121名

プログラム

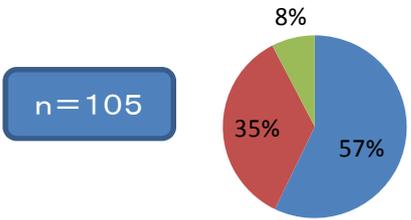
1. 症状マネジメント
2. 退院支援
3. 倫理的課題
4. コミュニケーション

受講者の施設

施設名	数値	施設名	数値	施設名	数値
琉球大学病院	22	浦添総合	3	南部病院訪問看護	2
那覇市立病院	11	かりゆし病院	3	愛聖クリニック	1
豊見城中央病院	10	中頭病院	3	海邦病院	1
県立中部病院	8	八重山病院	3	大浜第一	1
沖縄協同病院	6	沖縄病院	2	クダカノマンマ家	1
沖縄赤十字	6	オリブ山	2	県立精和病院	1
与那原中央	5	北中城若松病院	2	つるかめ訪問看護	1
ちばなクリニック	4	県立北部病院	2	南部病院	1
南部徳洲会	4	中部徳洲会	2	読谷診療所	1
ハートライフ	4	那覇民主診療所	2		
北部医師会	4	南部医療センター	2		

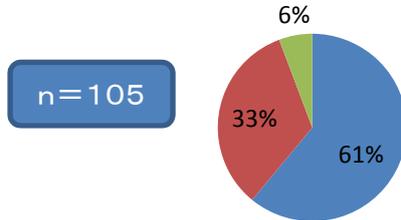
症状マネジメント:わかりやすさ

■ 大変そう思う ■ ややそう思う ■ 普通



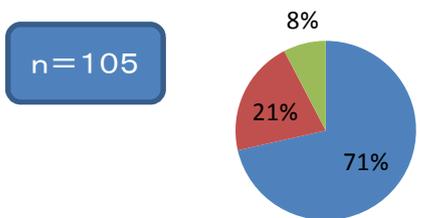
症状マネジメント:問題解決につながる

■ 大変そう思う ■ ややそう思う ■ 普通



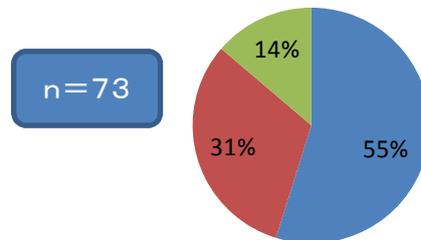
症状マネジメント:講義内容

■ 大変そう思う ■ ややそう思う ■ 普通



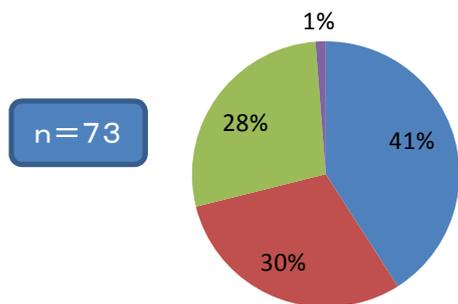
退院支援:講義内容

■ 大変そう思う ■ ややそう思う ■ 普通



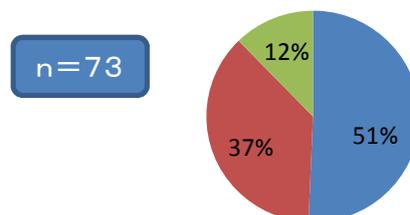
退院支援:わかりやすさ

■ 大変そう思う ■ ややそう思う ■ 普通 ■ あまり



退院支援:問題解決につながる

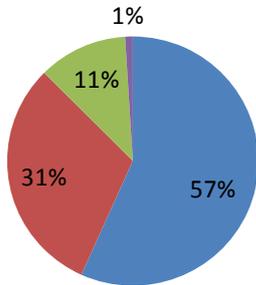
■ 大変そう思う ■ ややそう思う ■ 普通



倫理的課題: 講義内容

- 大変そう思う
- ややそう思う
- 普通
- あまりそう思わない

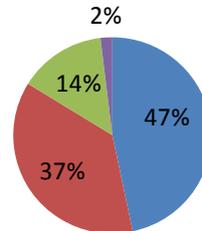
n=104



倫理的課題: わかりやすさ

- 大変そう思う
- ややそう思う
- 普通
- あまりそう思わない

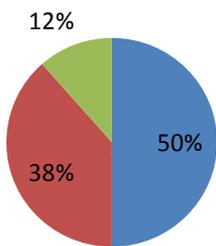
n=105



倫理的課題: 問題解決につながる

- 大変そう思う
- ややそう思う
- 普通

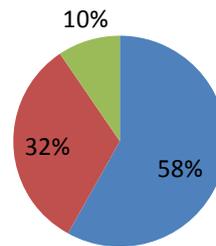
n=104



コミュニケーション: わかりやすさ

- 大変そう思う
- ややそう思う
- 普通

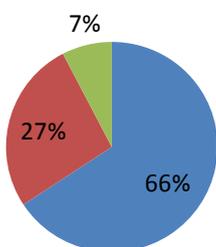
n=105



コミュニケーション: 講義内容

- 大変そう思う
- ややそう思う
- 普通

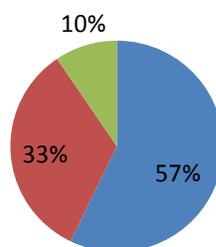
n=105



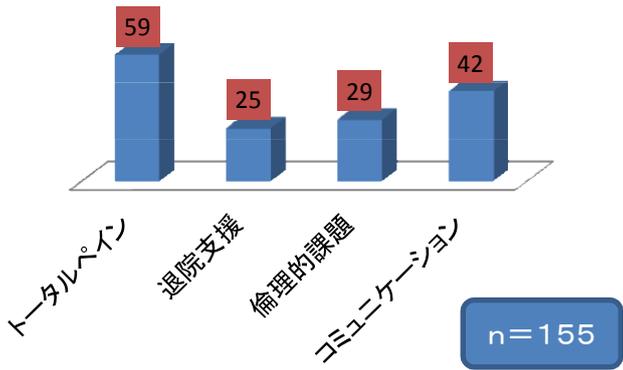
コミュニケーション: 問題解決につながる

- 大変そう思う
- ややそう思う
- 普通

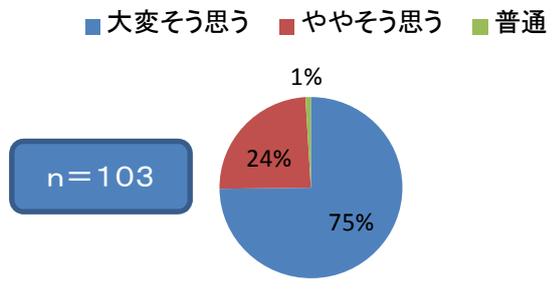
n=105



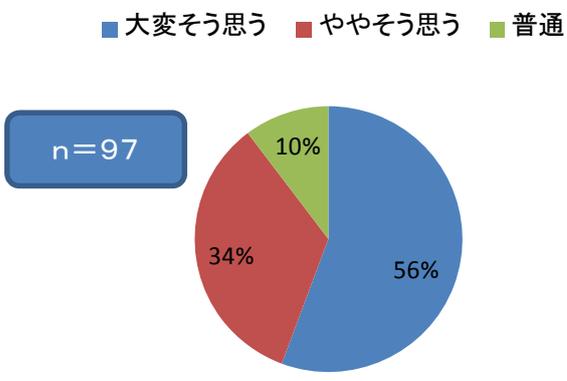
興味をもった項目



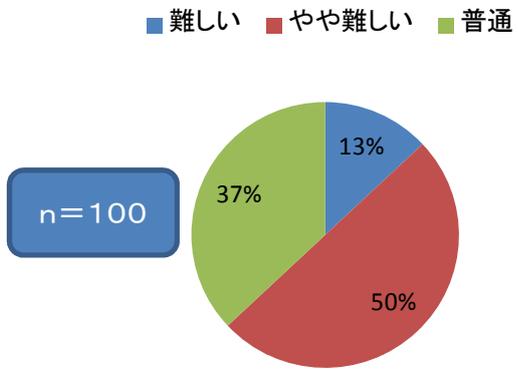
看護師の役割の重要性の理解



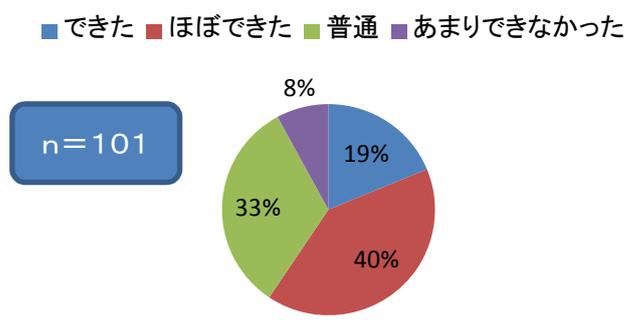
研修全体の満足感



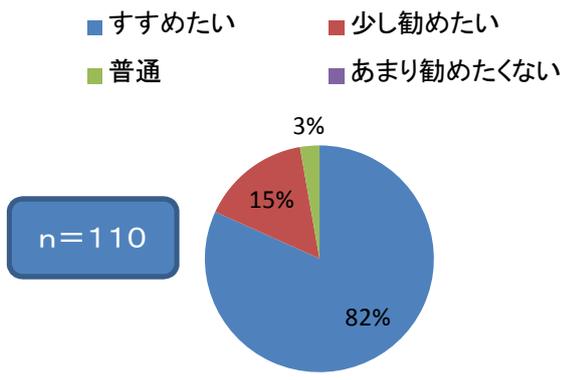
研修全体の難易度



グループワークへの積極性



看護師にすすめたい



平成24年度 がん看護研修Ⅲ 緩和ケア

主催 地方独立行政法人那覇市立病院

沖縄県がん診療連携協議会研修部会・沖縄県看護協会（共催研修）



- *研修会名 平成24年度 がん看護研修Ⅲ 緩和ケア
- *開催日時 平成24年7月15日(日) 9時30分～16時30分
- *受付開始 平成24年7月15日(日) 8時45分～
- *開催場所 地方独立行政法人那覇市立病院 3階講堂



研修プログラム

総合司会 松田 正幸

9時20分

開催挨拶 宮城 とも 那覇市立病院副院長兼看護部長

開始	終了	所要	項目	内容	形式	講師
9:30	10:45	75	疼痛マネジメント		講義	櫛田
10:45	11:30	45	症状マネジメント	疼痛以外のがん患者の諸症状	講義	吉澤
11:30	12:20	50	休憩・昼食			
12:20	13:20	60	ケース・スタディ	疼痛などの身体症状を持つがん患者の在宅調整	グループワーク	櫛田 林 MSW
13:20	13:30	10	休憩			
13:30	14:20	50	がん看護における倫理的な問題	告知、アボガドシー、看護の中でのインフォームドコンセント	講義	吉澤
14:20	15:00	40	コミュニケーション	喪失、悲嘆、危機状態の患者・家族とのコミュニケーション	講義	林
15:00	15:10	10	休憩			
15:10	16:30	80	ケース・スタディ	看護師によるインフォームドコンセントを含めたコミュニケーション	グループワーク	吉澤 林

申 込 用 紙

平成24年度 がん看護研修Ⅲ 緩和ケア

主催 地方独立行政法人那覇市立病院

共催 沖縄県がん診療連携協議会研修部会・沖縄県看護協会（共催研修）

- *研修会名 がん看護研修Ⅲ 緩和ケア
*開催日時 平成24年7月15日(日) 9時30分～16時30分
*開催場所 地方独立行政法人那覇市立病院 3階講堂

⊗ 定員：30名

⊗ がん看護研修Ⅰ・Ⅱ 終了者を優先とします。

下記1. から4. まで記載してください。

ふりがな

1. 研修受講者氏名 _____

2. 研修受講者所属施設・部署 _____

3. 看護師経験年数 _____ 年

4. 連絡先 TEL _____

FAX _____

携帯 _____

*がん看護研修受講状況（受講終了した研修をチェックしてください）

平成24年度 がん看護研修Ⅰ

平成24年度 がん看護研修Ⅱ

平成23年度 がん看護研修Ⅰ

平成23年度 がん看護研修Ⅱ

平成23年度 がん看護研修Ⅲ

問い合わせ先

那覇市立病院 診療情報管理室 系数

TEL 098-884-5111（代）内線（346）

FAX 098-887-3599

平成 24 年度 がん看護研修Ⅲ 緩和ケア

主催：沖縄県立中部病院
沖縄県がん診療連携協議会・沖縄看護協会 共催研修

開催期日 平成 24 年 7 月 21 日 (土)

開催場所 沖縄県立中部病院 新館 2 階 会議室



研修プログラム

総合司会： 饒辺聖子 (県立中部病院 副看護部長)

開催のあいさつ 徳森朝子 (県立中部病院 看護部長)

9:30~10:30 (60分) がん性疼痛マネジメント 講師：金城恵 (沖縄赤十字院)

10:40~11:30 (50分) 症状マネジメント 講師：金城恵 (沖縄赤十字病院)

11:40~12:30 (50分) 事例検討 (5~6名 1グループ)

12:30~12:50 (20分) 事例検討の振り返り

12:50~13:50 (1時間) 昼食

13:50~14:40 (50分) 終末期における倫理問題 講師：屋良尚美 (県立中部病院)

14:50~15:40 (50分) コミュニケーション 講師：屋良尚美 (県立中部病院)

15:40~16:30 (50分) 事例検討 (倫理問題) (5~6名 1グループ)

事例検討グループワーク協力者 (ファシリテータ)

棚原陽子 (緩和ケア認定看護師：琉球大学附属病院)、儀間昌代 (緩和ケア認定看護師：

オリブ山病院) 金城隆展 (倫理コンサルタント：琉球大学附属病院)

玉城三千代 (県立中部病院)、山田純子 (県立中部病院)、三浦耕子 (県立中部病院)



お問い合わせ

沖縄県立中部病院 地域医療連携室・相談支援センター

TEL:098-973-4111 (代)

FAX:098-982-6568

緩和ケア認定看護師：屋良、事務：久高

主催：沖縄県がん診療連携協議会 共催：沖縄県看護協会

がん看護研修Ⅲ

「緩和ケア」研修会 募集要項

(琉球大学医学部附属病院開催)

日程：平成24年 7月 28日(土)

時間：9時30分～16時30分

受講料 無料

場所：おきなわクリニカルシミュレーションセンター1階

098-895-1220 (琉大がじゅまる会館横)

対象：看護師 がん看護Ⅰ・Ⅱの受講終了した方、受講していない方も受講可能です！

※がん看護Ⅰ・Ⅱを受講した方は受講証をご持参ください。

申込方法：FAX または メールで 氏名・所属・ご連絡先(電話番号)を記載してお申込みください。

問合せ先：琉球大学医学部附属病院 看護部管理室 津嘉山光代まで

TEL 098-895-3331(内線3510)

メール mtsuka@jim.u-ryukyu.ac.jp

FAX 098-895-1479

申込締切：7月13日(金)

研修内容(講義、ロールプレイ、事例検討)

1. 疼痛(全人的苦痛)の緩和(棚原陽子)
2. 医療用麻薬(佐久川卓)
3. 退院支援(上原朋子、石郷岡美穂)
4. 緩和ケアにおける倫理課題(吉澤龍太)
5. がん患者家族とのコミュニケーション(棚原陽子)

講義・事例検討 担当者

琉球大学医学部附属病院	緩和ケア認定看護師	棚原陽子
琉球大学医学部附属病院	退院支援看護師	上原朋子
琉球大学医学部附属病院	薬剤師	佐久川 卓
琉球大学医学部附属病院	ソーシャルワーカー	石郷岡美穂
那覇市立病院	実践がん看護博士前期課程修了看護師	吉澤龍太
沖縄県立中部病院	緩和ケア認定看護師	屋良尚美